

# ホッとする空間・愛川町：水の女神(観音、弁才天)が潜む町

## 愛川町のシルクロードのまちづくり

日本の近代化を支えたシルク産業の起源地

中津川・八菅神社は祈りの回廊の玄関

中津川は川の女神・弁才天。弁才天は、音楽や学問の神様として日本人の間に親しまれ、中津川にかかわり深い江戸島は、江戸時代多くの芸能者が芸芸の向上を願って参拝する場所であった。八菅神社から丹沢山系には、修験者が祈りを奉げたもう一人

の水の女神観音菩薩への信仰も潜んでいる。二人の女神(観音、弁才天)への祈りは、水や川を大切に思う自然との共生を願う人々の心で、内陸アジア・中央アジアと深く結びついている。私はこれを心のシルクロードと呼んでいる。ネパールでも、チベットでも、モン

ゴルでも、この二神は、人々の幸福と芸能、学問の神様として親しまれている。丹沢山系東端のホッとする空間・愛川町が、音楽的にも首都圏の癒しの空間になることを願っている。

(大野遼)

### トルコ系民族サハの伝統音楽と金子竜太郎氏

「金子竜太郎さんから和太鼓の指導を受けたい」。シベリアの真ん中、ロシア連邦サハ共和国の首都ヤクーツク市で、児童に伝統音楽の指導を続けるハトラエフ夫妻の強い要望と、金子さんの協力の意思。そしてアジア理解とシルクロードをキーワードにしたまちづくりに取組む「愛川町シルクロードのまちづくり実行委員会」(愛川町シルクロードクラブ)が受け入れ協力を決定し、愛川高校が研修場所として武道場の利用を許して下さったことで今回のプロジェクトは始まった。

多くのスタッフがプランニング、研修の送り迎え、食事や洗濯、健康管理に協力参加し、愛川高校の高校生や半原小学校、高峰小学校、中原中学校など地域の子どもたちや和太鼓に興味のある住民に参加を呼びかけるワークショップ開催。そして研修成果の発表もかねたアジア・シルクロード音楽フェスティバルの開催へと、国際交流は音楽フェスティバルに発展した。

### アジア・シルクロード音楽フェスティバル

#### ーサハ太鼓祭りー

(プログラム)

＜オープニング＞

ーミュージシャンとあそぼー

・子どもによる朗読とリコーダー演奏

#### 第一部 サハ太鼓祭り

- ・シベリアンエコー
- ・太鼓は歌う
- ・ティム
- ・アジアンビート

#### 第二部 シルクロードは音楽回廊

- ・ヒマラヤの風
- ・光の旅
- ・ウルグナ川
- ・天馬ジョノンハル
- ・津軽じょんがら節

＜フィナーレ＞

### 音楽フェスティバル出演第一級ミュージシャン

#### サハ共和国

ハトラエフ夫妻

#### 内モンゴル自治区

ライ ハスロー

#### ネパール

パンチャ ラマ

サラバン ラマ

#### 日本

金子 竜太郎

木村 俊 介

竹田 弘 樹

河西 堅



JR上溝駅・淵野辺駅よりバス「箕輪辻」停留所下車  
小田急本厚木駅・海老名駅よりバス「愛川町役場前」停留所下車  
愛川町文化会館

◎ 下記申込書に記入の上 FAX046-285-4895 でお申し込みください。

ご入金は 半原信用組合中津支店 普通 0128190 NPOユーラシアンクラブ・愛川サライへお振込みでお願い致します。

※ お申込み確認後、電話、ファックス、メールのいずれかでご返事します。必ずご記入ください。ご入金は事務局からの確認返事の後でお願いします。チケットは7月25日までに入金の方には郵送、26日以降入金の方は当日受付でお渡しします。満席となり次第締め切らせていただきます。ご了承ください。

## アジア・シルクロード音楽フェスティバルチケット購入申込書

氏名	同伴者お名前、人数		:
◎チケット代金	大人__枚__円	子ども__枚	:
電話・ファックス	( )	メールアドレス	:

◎ 「子ども未来プロジェクト基金」へご寄付のお願い 今回、パンチャラマ、ライハスロー、木村俊介、金子竜太郎、ハトラエフ夫妻はまちづくりを理解したボランティア出演者です。このフェスティバルや年間を通した子ども未来プロジェクトを毎年実施し、成功させ、愛川町の音楽を通したシルクロードのまちづくりに役立てるため、ご寄付をお願いしています。寄付者のお名前は、当日プログラムに記載させていただきます。(NPOユーラシアンクラブ・愛川サライ)

氏名	◎ご寄付(1口千円)	円
当日プログラムへのご芳名記載 : 要 ・ 不要		